

11301機械（精密機械を除く）器具製造業における死傷災害100事例まで（2019年）

No	年	月	発 生 時	死傷災害事例	年 齢	事 故 の 型	起因物 (小)	労働 者規 模
1	2019	1	10 ～ 11	80t折り曲げ機で鉄板のコの字曲げ加工中、10個目までは素材の下から支えて折り曲げていたが、11個目で右手親指を上にした状態で折り曲げた。その際、製品と上金型に右手親指を挟み骨折した。	33	7	154	50～ 99
2	2019	1	8 ～ 9	ベアリング加工の設備稼働前点検で、機械裏側にある主軸駆動用ベルトのブレを確認する作業を行っていた。本来、目視でチェックすべきところ、左手でベルトの下側を上から押さえようとした。そのため、回転していたベルトのエッジに左手薬指が接触し、負傷した。	57	8	121	50～ 99
3	2019	1	11 ～ 12	工場内で複合施盤操作中、右主軸に製品を受け渡し動作中、切削を見つけたため、機械のスピードを遅くした。その間に左手で切削を取ったが、左手が残っている状態のまま右手でスピードコントロールスイッチを回してしまい、速いスピードで左主軸が動き、左手人差し指を挟まれ切傷を負った。	39	7	151	30～ 49
4	2019	1	11 ～ 12	工場で作業していたところ、被害者が加害者に暴言を吐き、直後加害者が被害者の胸ぐらを掴み、数回頬を殴り転倒させ、右足リズフラン関節を脱臼骨折した。	47	19	911	10～ 29
5	2019	1	16 ～ 17	機械作業中の合間に機械背面部の清掃をしていたところ、ブラシを機械内部に落としてしまい、慌てて回収しようとしたが機械が停止位置まで戻り、カバーと機械の間に左手を挟んで手首を負傷した。	54	7	169	100 ～ 299

6	2019	2	14 ～ 15	工場内で資材（H鋼）を回転させるとき、資材の間に体が挟まれた状態で資材が落下し、座骨と恥骨を折った。	75	7	521	1～9
7	2019	2	10 ～ 11	ボール盤でタップ作業中、ワーク（80×200×19mm）を載せるテーブルの位置を調整する際、テーブルの回転停止レバーを締めずに行った。そのため、次のタップの段取り替えをするときにボール盤のスイッチを入れたところ、ワークごとテーブルが回り、ワークに添えていた左手がボール盤の支柱とテーブルの隙間に巻き込まれて左腕を骨折した。	31	7	152	30～ 49
8	2019	2	14 ～ 15	金型工場内にて、2名で金型ストリッパー（60cm×28cm×3cm、25kg）を桶で洗浄後、置き台（35cm高）に移動する際、相手の右手がストリッパーから滑りかけ、慌てて支えた際、腰を負傷した。	54	19	611	10～ 29
9	2019	2	16 ～ 17	出張から自社重機工場に戻り、4tトラックに積んでいたコンプレッサーをフォークリフトで降ろしていた。荷台に上がってバンドを外した後、アオリ（高さ1.4m）に足を掛けて降りようとした際に滑って落下し、右足踵を骨折した。	34	1	221	50～ 99
10	2019	2	15 ～ 16	ワイヤー加工機内に体を入れて掃除をしていた際、何かの拍子に機械付近にあったライトスタンドが倒れて機械コントローラーに接触、作動したため、すぐにマニュアルに従い非常停止ボタンを押下し機械を停止させた。しかし、下ガイドアームとワークテーブルの間に足を挟み左足骨折を負傷した。	47	7	169	1～9
11	2019	2	8 ～ 9	荷降ろし作業完了後、トラックの荷台から降りる際、バランスを崩して右足をひねり踵を骨折した。	50	3	221	30～ 49
12	2019	2	10 ～ 11	工場内で金属部品にマシニングセンターを使って穴あけ加工時、回転しているドリルに右手を巻き込まれ右手中指、薬指、小指を切断し切傷を負った。	30	7	152	50～ 99
			19	夜間に客先工場内を歩行していたところ、足を踏み外して場内に				100

13	2019	2	20	ある小川（幅約3m、高さ約2m、水は流れていない）に転落した。その際、胸部、肩部を負傷した。	59	1	417	～ 299
14	2019	2	10 11	新製品の内部品質確認を行うため、高速切断機にて切断中に漏電ブレーカーが作動したため、脚立を上り、配電盤のブレーカーを操作した。そのとき、バランスを崩し落下、下にあった灯油タンク（プラスチック製）に右脇腹を強打し、右側肋骨の体骨折となった。	70	1	371	10～ 29
15	2019	2	15 16	Lアングルのサビを落とす際、ベビーサンダーの回転している砥石が、アングル角に当たり跳ね返ったベビーサンダーの砥石部分が顔に当たり負傷した。	60	8	153	1～9
16	2019	2	14 15	製品の塗装補修作業中、脚立から足を踏み外し約1.5m落下した。その際、右骨盤を折った。	64	1	371	30～ 49
17	2019	2	17 18	工場内にて、コンクリート型枠の仮付終了後、吊具を外し定盤から降りようとしたとき、作業服の右ポケットに型枠の突起部が引っ掛かり、型枠の一面が傾いたため左手で支えた際、左手親指に当たり骨折した。	58	6	521	1～9
18	2019	3	19 20	工場にて、建設機械のサククションホース取り付け作業中、フレームの下へ背板を使用し、右手にトルクレンチ、左手にスパナを逆手に持ち、力を入れた際、左手に持っていたスパナが突然外れ、左目に当たり打撲した。	35	4	364	10～ 29
19	2019	3	10 11	事務所内の通路を歩行中、よろけて右足をくじき、右アキレス腱を断裂した。	57	2	921	100 ～ 299
20	2019	3	9 10	電動グラインダーでバリ取り作業中、スイッチを入れたまま足を移動させた際、角パイプに足を乗せてしまい滑ってバランスを崩し、グラインダーの刃で右手親指付け根に切創を負った。	44	8	159	50～ 99

21	2019	3	16 ～ 17	ショット場で、パレットの上の品物の一部が不安定になっていて倒れ、左足甲に当たり負傷した。	75	5	611	10～ 29
22	2019	3	17 ～ 18	組み立て工場で製品（種まき機）の組み立て調整作業時、スプリングで保持された円弧状に稼動する部品Aを調整していた際、部品Aが動きストッパー部品Bとの間に指を挟まれ、右手中指の損傷を負った。	36	7	363	10～ 29
23	2019	3	15 ～ 16	客先工場にて機械の部品交換中に、右膝を機械のフレームにぶつけ擦り傷を負った。後日、発熱と右足の付け根に激痛があり、蜂窩織炎と診断された。	38	90	911	300 ～ 499
24	2019	3	14 ～ 15	パン屋（ベーカリー）の厨房室へ冷凍機（重量30kg）を二人で運び設置組み立てする際、厨房内が狭く、窮屈な姿勢で持ち上げたときに腰に痛みが生じた。	45	19	921	1～9
25	2019	3	15 ～ 16	工場構内で先方のフォークリフトによるフレコンバッグ荷卸しのときに、フレコンバッグの揺れを避けるため後ろに下がった際に、荷台の後ろのアオリに足が当たり、後ろ向きのまま荷台から地面に転落した。その際腰部を骨折した。ヘルメットは着用していた。	48	1	221	10～ 29
26	2019	4	11 ～ 12	鉄工場で鋳物製品を移動するために玉掛けをしてもらい、天井クレーンで吊り上げ作業中、製品と製品の間隔が狭かったため他の製品にぶつかり、倒れそうになったため近寄った際、倒れてきた製品で左足首と左腓骨を折った。	26	6	612	50～ 99
27	2019	4	15 ～ 16	工場内で出荷製品をトラックの荷台に積み込んでいたとき、荷物が落下して右足に当たり、挫滅創を負った。	27	4	611	30～ 49
28	2019	4	10 ～ 11	工場内でワークを治具にセットしているときに、ドリルが回転している所にゴム手袋を着用した右手人差し指がドリルの刃先に接触して指が巻き込まれて、右手人差し指を骨折した。	44	7	152	30～ 49

29	2019	5	8 ～ 9	ロッド組立職場にて、引っ張り検査装置の段替え作業中、誤ってエアシリンダーのハンドバルブの操作を行い、治具を右手で取ろうとした際、可動したエアシリンダーの間に右手中指を挟み骨折した。	26	7	159	100 ～ 299
30	2019	5	9 ～ 10	資材置場で高さ2m程度の脚立にまたがり、鋼板製タンクの研磨作業を終え、脚立から下りようとしたとき、バランスを崩して落下し、腰部を地面に強打し負傷した。	48	1	371	10～ 29
31	2019	5	9 ～ 10	作業場にて、出荷系の作業中、30～60kgの重量物を持ち上げた際、腰椎椎間板ヘルニアを負った。	28	19	611	10～ 29
32	2019	5	15 ～ 16	工場内の機械設置場所で部品交換作業中、作業場所が狭く天井が低かったため、立ち上がり頭を上げた際に出っ張った天井の梁に頭をぶつけ、首を捻挫し、背中に挫傷を負った。	37	3	415	100 ～ 299
33	2019	5	15 ～ 16	機械から品物を取り外す際、手が滑り、機械と品物の間に左手を挟み、左手薬指を負傷した。	29	4	521	10～ 29
34	2019	5	15 ～ 16	板金加工板に圧入ボルトを圧着カシメ作業中、部品ボルト頭部に右手親指を入れたまま操作し、骨折した。	47	7	159	1～9
35	2019	5	10 ～ 11	鑄造仕上げ工場にて、鑄物製品の鑄ばりをグラインダーで削り取る作業中、作業台の上に長さ75cm、巾15cm、厚み6cm、重さ37kgの長方形の部品を置き、手前に倒したときに、作業台の上より滑り落ち、その際、部品が左足安全靴の上に当たり負傷した。	50	4	521	30～ 49
36	2019	5	17 ～	摩擦接合機のバリ取りユニットの調整作業を繰り返していた際、右腕をバリ取りユニット本体とタイバー（機械を支える横軸）の間にに入れて作業しているときに、バリ取りユニットが上昇して挟	57	7	159	10～ 29

			18	まれ、右前腕コンパートメント症候群、右尺骨神経麻痺を負った。				
37	2019	5	15 ～ 16	工場内にてボール盤にて、ドリルで材料に穴を開ける作業をしていて、下の板に材料を固定する際、左手で押さえていたが、材料が動いてしまい、ドリル部分が左手親指の先に当たり負傷した。	57	8	152	1～9
38	2019	5	5 ～ 6	クレーンで材料を移動する際、吊り方が悪く滑り、その材料が右足に落ちたため、右足膝から足首にかけて負傷し、右足を骨折した。	57	4	211	1000 ～ 9999
39	2019	6	14 ～ 15	熱処理作業場で、製品をフックに掛けてクレーンで移動しているとき、吊り方が不安定であったため、フックが外れて製品が落下した。その際、製品が跳ねて右足甲に当たり、小指を骨折した。	38	4	211	100 ～ 299
40	2019	6	16 ～ 17	工場内のプレス機で鉄板曲げの作業中に、過って、左手指を挟み、左手中指と薬指の切断および人差し指に切創を負った。	38	7	154	10～ 29
41	2019	6	16 ～ 17	工場内にて、機械前に立ち作業準備中、椅子に座る際、確認せず座ったため、尻もちをつき左手をつき、左手首を骨折した。	55	3	379	30～ 49
42	2019	6	11 ～ 12	分解修理中の50?ミキサー本体を、固定している所から2m位移動するため、ハンド台車に載せハンドルを引いたところ、ミキサーが傾きバランスが崩れ右足すね部分が倒れたミキサーの下敷きになり骨折した。	55	5	362	1～9
43	2019	6	18 ～ 19	機械の不具合のため、天井に上って不具合箇所の原因を調査後、前向きで脚立の天板に下りたため、反動でバランスを崩し、天板から床に落下して左足踵を骨折した。	45	1	371	1000 ～ 9999
44	2019	6	11 ～ 12	工場敷地より外に出ている樹木の伐採作業中、誤って草刈り機で樹木の枝を切ってしまう、刃が左手に当たって骨折した。	53	8	169	10～ 29

45	2019	6	10 ～ 11	工場内で台車から鋼材を降ろすとき、鋼材（25kg）が落ち、とっさに出した右手薬指が鋼材と床に挟まり負傷した。	20	4	521	10～ 29
46	2019	6	13 ～ 14	工場では鉄板を切断、加工する作業中、指を機械のクランプ部に挟まれ負傷した。	42	7	156	10～ 29
47	2019	6	18 ～ 19	工場内で、鋼材をH鋼の上に仮置きしていたところ、鋼材が落下して左手小指に当たり骨折した。	23	4	521	30～ 49
48	2019	6	16 ～ 17	工場内で荷物バンド取り外し作業をしていた。カッターを使用し、荷物を固定するバンドを切断していたところ、バンドが切れた際にカッターの刃が荷物に当たり、反動で跳ね返ったカッターの刃が左膝に刺さり被災した。	32	8	364	10～ 29
49	2019	6	14 ～ 15	歯車のシェービング担当で、回転が止まりその後ギヤを取り出すところ、回転中に取りろうとして刃物の中に指を入れて、左手親指を負傷した。	55	7	153	—
50	2019	6	16 ～ 17	敷地内で4tトラックに荷物を積み込みするとき、車上有るパイプにつまずき、車上より地上に落下した。その際左手をつき左手首を骨折した。	59	1	221	1～9
51	2019	7	16 ～ 17	工場内で、機械の上から道具を持って脚立を下りていたとき、バランスを崩したため修正しようとしたところ、脚立が滑り、右踵から落ちて骨折した。	53	1	371	30～ 49
52	2019	7	16 ～ 17	組み立て工場で、高さ約3mの所に設置されている扇風機を修繕するため、扇風機の台になっている鉄板に電気ドリルで穴をあけていた。そのとき、電気ドリルの操作を誤り、電気ドリルが暴れて右手甲に当たり骨折した。	32	6	364	50～ 99
			15	作業場にて、金型（20cm・43cm・7cm・約50kg）を磨くため、金				

53	2019	7	～ 16	型を立てようと持ち上げた際、腰を負傷した。	58	19	921	1～9
54	2019	7	～ 16	現場で撤収作業をしようと小走りで2～3歩移動した際に左足脛脛に痛みを感じアキレス腱を断裂した。	51	19	921	1～9
55	2019	7	9 ～ 10	工場内で寸法検査中、作業台を下ろすため、レバーを緩めたときに、作業台が急速に下りたため、手を挟み右手背圧挫創を負った。	28	7	362	1～9
56	2019	7	～ 16	ジグクレーンで作業台からパラレルを吊り上げて床に下ろす際、パラレルからT型ボルトが抜け、パラレルが落下し、左足の指に落ちて第1趾、第2趾を骨折した。	61	4	211	50～ 99
57	2019	7	11 ～ 12	工場内でラインからユニック部品を下ろす作業をしていたところ、足が動かなくなるなどの症状が生じ、熱中症になった。	57	11	715	300 ～ 499
58	2019	7	10 ～ 11	ペンチを用いて銅製計量パイプ（10g／個）の端部のバリ取り作業中、バリを引っ張った際、手持ちのパイプに接触し、右手示指に切創を負った。	50	8	521	50～ 99
59	2019	7	9 ～ 10	動力プレス機械の動作確認をしているときに、金型に取り付けているボルトの緩みが原因で、金型が左足に落下した。左足親指を骨折した。	22	4	521	30～ 49
60	2019	7	10 ～ 11	機材センターにて同僚3人で機材積み込み準備中、杭打機に取り付けるスクリューをスクリュー置場から仮置き場まで移動させるため二人で玉掛け作業を行っていた。1人を残し、次の玉掛け準備のため被災者はスクリュー置場に行き、積み上げられたスクリューの軸部分に乗って歩いて移動していた。その際、足を滑らせ右足をスクリューの隙間に挟み、右側に転倒し、右脛を骨折した。	52	2	521	1～9
			8	作業場にて、部品を板台車に2箱が2段積みで準備され、下段の箱				300

61	2019	7	～ 9	(24kg)の縁を両手で持ち上げた際、右手首を負傷した。	36	19	911	～ 499
62	2019	8	11 ～ 12	作業場で出荷準備中に、電気部品材料の仕分け運搬作業をしていた。1束5kgの電線を1本ずつ両手に持ち、持ち上げようとした際に、腰に痛みが走り腰部を捻挫した。	42	19	921	1～9
63	2019	8	15 ～ 16	出張先の着岸中の船内で修理および点検を行っていた際、当該船(外国船)の水を飲んだところ急性腸炎になった。	32	90	911	1000 ～ 9999
64	2019	8	14 ～ 15	工場内にて、工作機械の旋盤を使用中、切削加工中の材料が外れて、左顔面に外れた材料が直撃した。その際、上脛に裂傷を負った。	43	6	151	50～ 99
65	2019	8	11 ～ 12	業務中の通路移動の際、前方の女子トイレのドアが開いたことに気付かず接触し、左鋤骨を打撲捻挫した。	48	5	419	50～ 99
66	2019	8	13 ～ 14	工場そばの通路で部品搬送準備のため、フォークリフトのフォークの位置を手で移動させようとした際、中心部の脱着箇所ですり抜け、掛かってフォークが落下し、左脛に当たって骨折した。	70	4	222	30～ 49
67	2019	8	10 ～ 11	作業場でフォークリフトを使用し、作業屑を専用容器に移し替える作業の補助をしていた。フォークリフトの爪と載せていたドラム缶の間に右人差し指を挟み骨折した。	61	7	611	50～ 99
68	2019	8	11 ～ 12	造船中の魚艙内で配管溶接作業を3名で行っていた際、溶接ガス排気用ファンを固縛せずにハッチ開口部に設置していたところ、雨よけのため、ブルーシートがハッチ全体に覆われていたため、別の作業員がファンに気付かず接触し、ファンが魚艙内に落下し、頭部および首を負傷した。	37	4	391	50～ 99
69	2019	8	10 ～	工作工場内のNC旋盤で外径φ28、内径M20ネジの加工部品を加工中、全長23ミリの長さで突切り加工する際、回転している製品内	48	8	151	50～

77	2019	9	13 ～ 14	<p>本社の工場内で、内面研削盤を用いての加工作業中に、砥石の回転を止めずに、工作物ミガキ作業を行った。そのため、手が滑って右側の回転している砥石に右手甲を当ててしまい、切傷を負った。</p>	40	3	153	1～9
78	2019	9	8 ～ 9	<p>GL上で受け台を寝かせて平面部を合わせ溶接線2線の溶接仮付けした。次に、その連結した受け台を立てた状態にし、一方の溶接線を本溶接していたところ、受け台が両サイドに開くように割れ転がった。その際、右足小指に当たり骨折した。</p>	36	7	521	1000 ～ 9999
79	2019	9	18 ～ 19	<p>本社工場内にて、旋盤機械でシャフトを研磨中、回転する軸に両手を巻き込まれ、手首、指を負傷した。</p>	36	7	151	30～ 49
80	2019	10	11 ～ 12	<p>工場内の作業場で、反応槽の脚部（H鋼製、長さ2m、140kg程度）を取り外す作業を2人で行っていた。そのとき、取り外した脚部を作業員2人が手で支えながら床へ倒そうとした際、腰を屈めたときに腰部を負傷した。</p>	31	90	921	1～9
81	2019	10	14 ～ 15	<p>工場内で、2枚の鋼材をL字に溶接するために、1枚目の鋼材を土台の上に、数か所、仮溶接した。次に2枚目の鋼材を垂直に立てて、1枚目の鋼材に接合し、溶接した。仮溶接した鋼材を土台から剥がそうとしたら、鋼材がバネのように跳ねて、右足甲の部分に落下し、甲の骨を3本折った。</p>	33	1	521	30～ 49
82	2019	10	15 ～ 16	<p>油圧ジャッキ2台で製品を搬送するため機械のレベル出し作業をしていた際、重心が高い位置にあったがクレーンを使っていなかったため、不安定な状態となり機械が転倒し左手を挟まれ裂傷を負い、左足の大腿骨および腓骨を折った。</p>	44	5	379	100 ～ 299
83	2019	10	14 ～	<p>屋外材料置き場で、5段に積み重ねたH形鋼を、クレーンを使ってトラックから降ろしていた。その際、着地が不安定だったので、上段の2束（4本、592kg）を別の場所へ移動させようとして、玉掛けした後に巻き上げた。そのとき、バランスが悪かったので確</p>	34	7	211	500 ～

			15	認しよう近づいたところ、吊り荷が崩れて両足に当たり、右脛を骨折した。				999
84	2019	10	13 ～ 14	グラインダー作業を開始するため前かがみになった際、腰に違和感を覚えたため作業を中止して腰を伸ばしたところ、強い痛みを感じて動けなくなった。	27	19	921	30～ 49
85	2019	10	14 ～ 15	カゴ車を移動させるために引っ張っていた際、カゴ車を掴んでいた左手の小指を柱とカゴ車の間に挟み受傷した。	53	7	362	10～ 29
86	2019	10	9 ～ 10	本社工場内にて溶接作業中に、溶接の火が作業服に燃え移り左脇腹に熱傷を負った。	48	11	332	1～9
87	2019	10	14 ～ 15	工場内でロールをトラックに載せるため、玉掛け作業をしていたときに、吊り荷を手で強く引っ張った。その際、左手の筋を痛め負傷した。	69	19	921	1～9
88	2019	10	11 ～ 12	踏み台の最上段（高さ90cm、幅30cm）に立ち、加工後の製品を取り出す作業中、足が滑り転倒しそうになったため、右手で治具に取り付けた製品を掴み体を支えた際、腰をひねり負傷した。	45	19	371	100 ～ 299
89	2019	11	13 ～ 14	本社工場内にある搬送機試験塔の横階段で、床から3m位の位置で搬送機をデジタルカメラで撮影していた。そのとき、体勢を崩して1階床まで足から墜落して、踵と右膝を骨折した。	55	2	413	50～ 99
90	2019	11	8 ～ 9	機械作業場で横中ぐり盤を使用しているセッティング作業中に、本来運転を停止してセッティングおよびその確認を行うべき行動を、機械を運転状態にしたまま体を侵入させたことにより衣服が巻き込まれ体が機械に打ち付けられ、右鎖骨骨折、胸骨骨折、多発肋骨骨折、右横突起骨折した。	69	7	152	10～ 29
91	2019	11	11	工場入口付近でリフトを使用して製品部品を運搬した後、リフトから降りる際に、地面にあった水溜まりを避けようとして体をひ	53	19	921	100 ～

			12	ねり、左肩腱板を断裂した。				299
92	2019	11	13 ～ 14	工場にて、遠心圧縮機の整備途中に、機械を分解し、部品をクレーンで吊り上げている際に、部品が落下し、左足が挟まれ、左足脛骨骨折を負った。	45	4	372	50～ 99
93	2019	11	8 ～ 9	足場上にて、横マシニングセンターより製品を手で持ち取り外した。その後、背面側に旋回移動しようとした際に、バランスを崩し製品を手に持ったまま転倒し、床面と製品の稜部に左手が挟まれ、左手掌を負傷した。	56	1	371	50～ 99
94	2019	11	11 ～ 12	製品を曲げようとブロックを持ったときに手から滑り落ちて足の甲に当たり骨折した。	79	4	521	10～ 29
95	2019	11	12 ～ 13	庭園管理の作業にて、工場敷地内を自転車で走行中、砂利均しのため左手に持っていた雪かきが地面に接触し、その反動でバランスを崩し転倒してしまい、左足の股関節を骨折した。	84	2	364	500 ～ 999
96	2019	11	15 ～ 16	工場にて旋盤機械で切削作業を行い作業終了後、切削くずをほうきで集めて清掃していたところ、軍手を装着し左手で切削くずの塊を移動させる際に、切削くずを左足で少し踏んでいることに気付かず、左手で持ち上げたため、軍手の上から左手親指を切削くずで切創を負った。	70	8	521	1～9
97	2019	11	7 ～ 8	出勤時に職場へ向かっている際、2tトラックに荷積み作業をしていたフォークリフトと接触し、右足を骨折して甲に裂傷を負った。	55	6	222	100 ～ 299
98	2019	12	11 ～ 12	ローダー上部でバランスウエイト（109kg）の吊りボルトの復旧作業時、チェーンブロックでウエイトを引き上げているとき、ウエイトが引っ掛かった。そのため、右手でチェーンを持って揺らしたところ、ウエイトが落下して、シャフトとフックの連結部に右手親指を挟み切断した。	42	7	379	300 ～ 499

99	2019	12	13 ～ 14	工場にて清掃作業中、脚立をはしご代わりにして高所で作業を行っていたところ、脚立を固定しておらず保護具も未着用だったため、滑って転落して頭部・額・膝・指を負傷した。	53	1	371	100 ～ 299
100	2019	12	9 ～ 10	自社工場内で旋盤を使用したネジ切り加工を行っていた。チャック部分に固定したネジをチャックの回転が完全に止まってない状態で、取り外そうとして、左手の小指がチャックの爪部分に当たり、薬指と小指の股の部分に裂傷を負った。	71	8	151	1～9

出典：https://anzeninfo.mhlw.go.jp/anzen_pgm/SHISYO_FND.html(職場のあんぜんサイト)

参考：[労働災害の分類の概要](#)

[各小業種における死傷災害100事例まで（2019年）](#)に戻る。